

## 米国自転車市場レポート2009年7月号

### 米国自転車市場情報

#### 輸入

第2四半期に入るにあたり、年初4カ月の米国自転車輸入統計を見ると、表1から明らかのように、第1四半期の台数の減少という状態が4月になっても持続していることがわかる。

表1 年初4カ月間の米国自転車輸入 2009年及び2008年の比較

	総台数	総 FOB 価格 US\$	平均 FOB 単価 US\$
2009年 年初4カ月	3,947,217	349,778,837	\$88.61
2008年 年初4カ月	5,270,700	365,630,745	\$69.37
変化	-1,323,483	-\$15,851,908	\$19.24
変化 %	-25.1%	-4.3%	27.7%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

年初4カ月間の自転車輸入台数は25%減、即ち本年は前年同期に比べ130万台の減少となっている。総FOB価格は2008年年初4カ月間に比べ4%減少している。

2009年年初4カ月間に米国に輸入された自転車の平均FOB単価は28%上昇、即ち前年同期比でUS\$19.24上昇した。

表2 平均FOB単価の月毎の推移 2009年

	1月	年初2カ月	年初3カ月	年初4カ月
平均 FOB 単価 US\$	\$92.65	\$94.19	\$96.60	\$88.61
変化 US\$		\$1.54	\$2.41	-\$7.99
変化 %		1.7%	2.5%	-8.3%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

しかし表2から明らかのように、2009年年初4カ月間の平均FOB単価は、第一四半期から劇的に下落した。1月から3月まで平均単価は4.3%上昇したが、年初3カ月の時点から年初4カ月の間に8%以上、即ち台当たりUS\$7.99下落した。

年初4カ月間の平均単価US\$88.61という数値は、まだ過去十年間で最も高い数値ではある。しかし4月からの下落は、台湾・中国の製造工場における低価格原材料や部品在庫の利用増加の兆し、端的には、低価格自転車の輸入増加の兆しかもしれない。

表3は、年初4カ月間の米国への自転車輸入の関税区分毎の詳細を示す。関税番号2500の27インチ及び700cが引き続き増加しているのを除き、全ての輸入区分で減少している。

表3 年初4カ月間の米国自転車輸入 2009年及び2008年の比較

4月 HS 関税番号	2009		2008		変化	
	台数	FOB 価格 US\$	台数	FOB 価格 US\$	台数	FOB 価格 US\$
1510 19インチ以下	1,080,036	28,634,880	1,378,783	33,565,781	-298,747	-4,930,901
1520 20インチ	876,105	32,228,083	1,556,486	55,311,385	-680,381	-23,083,302
1550 24インチ	191,115	11,214,139	373,135	19,984,413	-182,020	-8,770,274
<b>2500 27インチ及び700c</b>	<b>416,285</b>	<b>126,864,846</b>	<b>375,344</b>	<b>101,445,982</b>	<b>40,941</b>	<b>25,418,864</b>
3500 26インチ	1,345,932	146,564,561	1,539,144	151,130,501	-193,212	-4,565,940
その他	37,744	4,272,328	47,808	4,192,683	-10,064	79,645
計	3,947,217	349,778,837	5,270,700	365,630,745	1,323,483	-15,851,908
対前年比%					-25.1%	-4.34%
平均単価 US\$		\$88.61		\$69.37		
対前年比%						27.7%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

関税番号2500の27インチ及び700cの自転車は、ドロップハンドルのもとフラットハンドルのものの両方を含んでおり、この輸入区分が4カ月連続で増加しているということは、米国自転車供給業者協会(BPSA)と業界紙の両方が、今シーズンの人気車種はフラットハンドルだと報告していることと一致している。

表4は、2009年年初4カ月間の平均FOB単価を2008年と比較を示したものである。

表4 年初4カ月間の平均FOB単価 2009年と2008年の比較

関税番号	2009 平均単価	2008 平均単価	変化 \$	変化 %
1510 19 インチ 以下	\$26.51	\$24.34	\$2.17	8.9%
1520 20 インチ	\$36.79	\$35.54	\$1.25	3.5%
1550 24 インチ	\$58.68	\$53.56	\$5.12	9.6%
2500 27 インチ及び 700c	<b>\$304.75</b>	<b>\$270.27</b>	\$34.48	12.8%
3500 26 インチ	\$108.89	\$98.19	\$10.70	10.9%
その他	\$113.19	\$87.70	\$25.49	29.1%
計	\$88.61	\$69.37	\$19.24	27.7%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

既に言及したとおり、年初4カ月間に米国に輸入された自転車全体の平均単価は、本年第1四半期比で下落したが、しかし2008年同期に比べるとまだ28%高い。

関税番号2500の27インチ及び700cの自転車は、前年の年初4カ月間に比べ最大の上昇を示し、価格でUS\$34.48、比率で13%上回った。

幅広い製品を含む関税番号3500の26インチの自転車は前年同期比で11%近く上昇したが、第一四半期に比べ価格上昇は鈍っており、これが年初4カ月間の全体の平均FOB単価を押し下げる主要因となっている。

表5 年初4カ月間の自転車輸入の過去十年間の推移 全ての車輪径

年	総台数	総価格	平均単価
2009	3,947,217	349,778,837	\$88.61
2008	5,270,700	365,630,745	\$69.37
2007	5,899,973	352,612,318	\$59.77
2006	5,575,439	316,293,009	\$56.73
2005	6,152,358	341,344,074	\$55.48
2004	4,605,666	231,657,384	\$50.30
2003	5,204,279	262,858,829	\$50.51
2002	5,893,971	286,590,853	\$48.62
2001	4,358,213	251,714,020	\$57.76
2000	5,983,411	317,132,723	\$53.00

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

表5は、過去10年間の年初4カ月時点におけるすべての車輪径の米国への自転車輸入の推移を示す。

2009 年は総輸入台数では 2001 年の後を追っており、年初 4 カ月間の総 F O B 価格では 2007 年、2008 年に次いで 3 番目となっている。

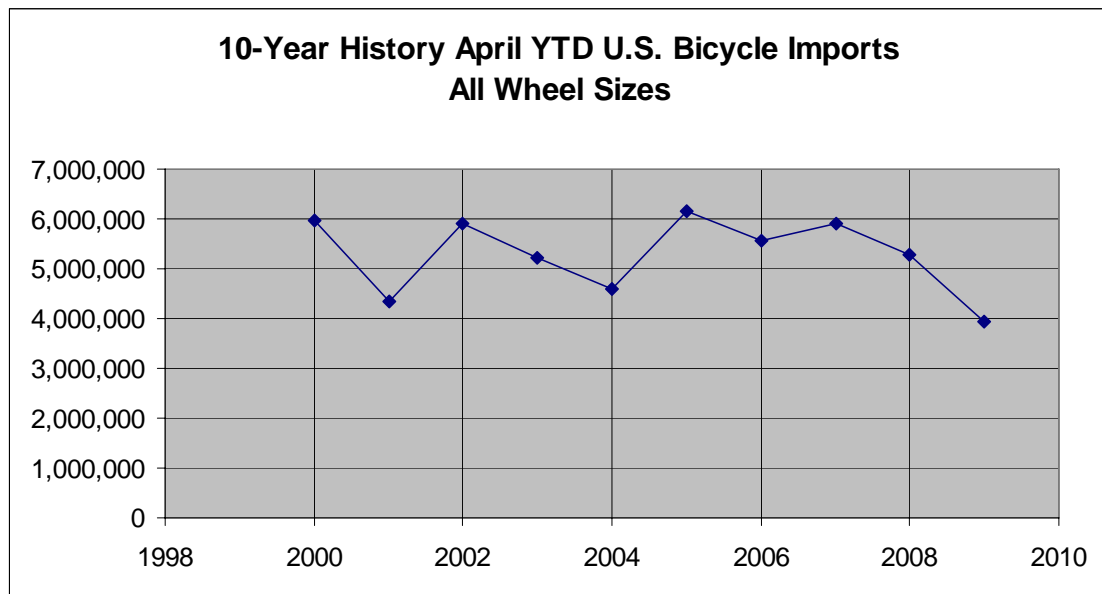
総 F O B 価格は、このレポートの中で何回か指摘している通り、もし平均単価が U S \$ 88. 61 と比較的高い数値でなければ、もっと低くなったかもしれない。

図 A は表 5 に示す年初 4 カ月間の輸入台数の過去 10 年間の推移をグラフで示したものである。

まだ本年は 2 / 3 も報告すべき期間が残っており、米国自転車輸入が増加する余地はたくさんあるが、統計的推移からは、2009 年は過去 10 年間の米国の自転車市場消費台数の推移の中では、低位に位置付けられるであろうことが示されている。

自転車の市場消費台数というのは、全ての供給元から全ての小売店に対する出荷および販売を基礎としており、小売在庫と販売を含んでいるということをお含み置き頂きたい。

図 A



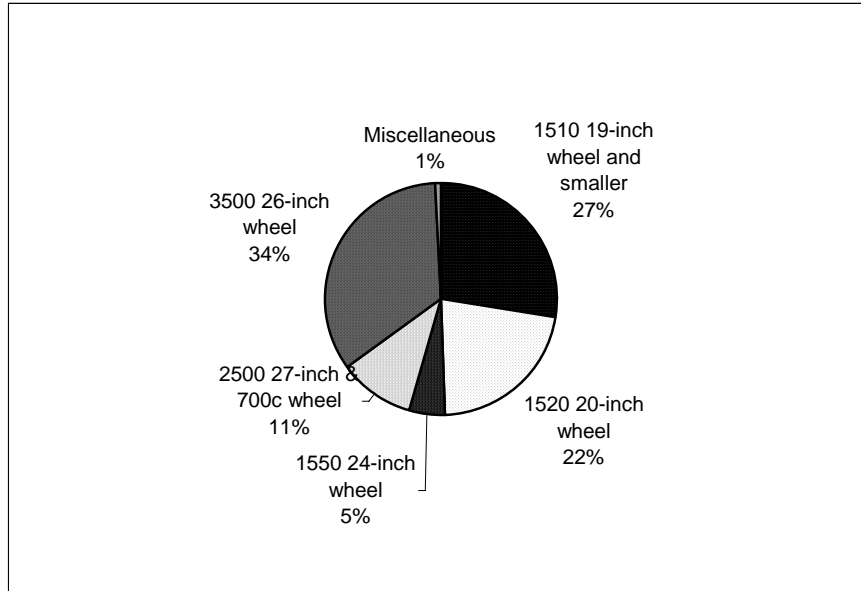
出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

図 B は 2009 年年初 4 カ月間の米国自転車輸入台数の割合を製品区分毎に示したものである。

関税番号 3500 の 26 インチの自転車は、2009 年年初 4 カ月間の輸入台数で 34% を占め、最大の単独の区分となっている。関税番号 1510 の 19 インチ以下の自転車が、総台数の 27% を占め、これに次いでいる。

これら 2 つの製品区分で本年年初 4 カ月間の総輸入台数の 61% を占めている。

図B 2009 年年初 4 カ月 製品区分別米国自転車輸入台数



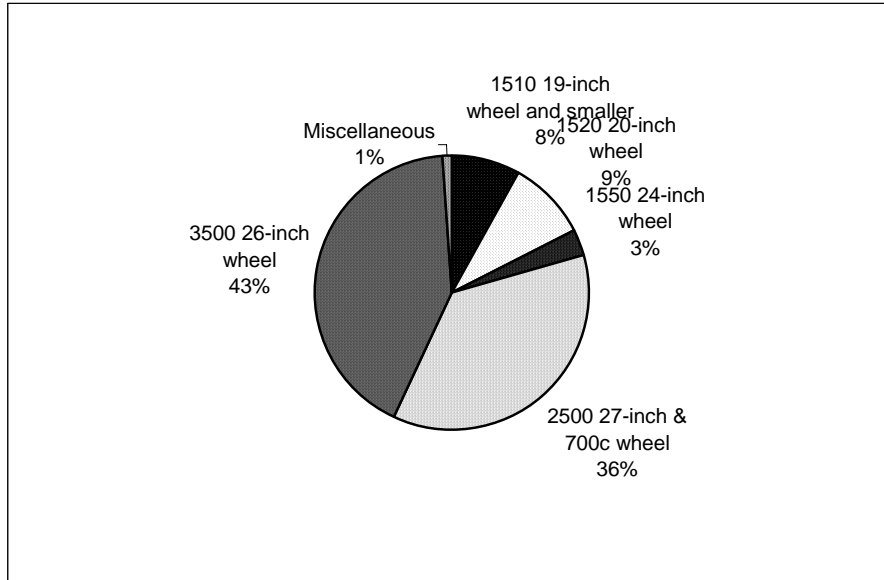
出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

図Cは、2009 年年初 4 カ月間の総輸入FOB価格に対する製品区分毎のFOB価格の割合を示したものである。

関税番号 3500 の 26 インチの自転車が年初 4 カ月間の総FOB価格の 43%を占め、単独で最大の製品区分となっている。

関税番号 2500 の 27 インチ及び 700c の自転車が総輸入価格の 36%の割合を占め、これに次いでいる。これら 2つの製品区分の合計で、年初 4 カ月間の全ての輸入自転車のFOB価格の 79%を占めている。

図C 2009 年年初 4 カ月間の米国自転車輸入 製品区分別 FOB 価格シェア



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

## 20 インチ以上の自転車の米国への輸入

核となる 20 インチ以上の自転車の米国への輸入は、表 6 に示す通り 26% 減少、即ち年初 4 カ月間には前年同期に比べ 100 万台少ない台数の自転車が米国の港に陸揚げされた。

表 6 年初 4 カ月間の自転車輸入 20 インチ以上の自転車

	総台数	総 FOB 価格 US\$	平均 FOB 単価 US\$
2009 年初 4 カ月	2,867,181	321,143,957	\$112.01
2008 年初 4 カ月	3,891,917	332,064,964	\$85.32
変化	-1,024,736	-\$10,921,007	\$26.69
変化 %	-26.3%	-3.3%	31.3%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

年初 4 カ月間の総 FOB 価格は 3% 減少、しかし平均 FOB 単価は、2008 年の US \$85.32 から 2009 年の US \$112.01 へと、31% 以上上昇した。

表 7 は、20 インチ以上の自転車の年初 4 カ月間の輸入の過去 10 年間の推移を示す。

表7 20インチ以上の自転車の年初1カ月間の輸入の過去10年間の推移

年初4カ月	総台数	総価格	平均単価
2009	2,867,181	321,143,957	\$112.01
2008	3,891,917	332,064,964	\$85.32
2007	4,194,751	311,857,175	\$74.34
2006	3,981,830	281,560,760	\$70.71
2005	4,562,596	306,377,761	\$67.15
2004	3,501,136	208,259,649	\$59.48
2003	3,955,136	234,998,115	\$59.42
2002	4,289,989	246,692,856	\$57.50
2001	3,074,404	215,077,605	\$69.96
2000	3,905,964	255,359,083	\$65.38

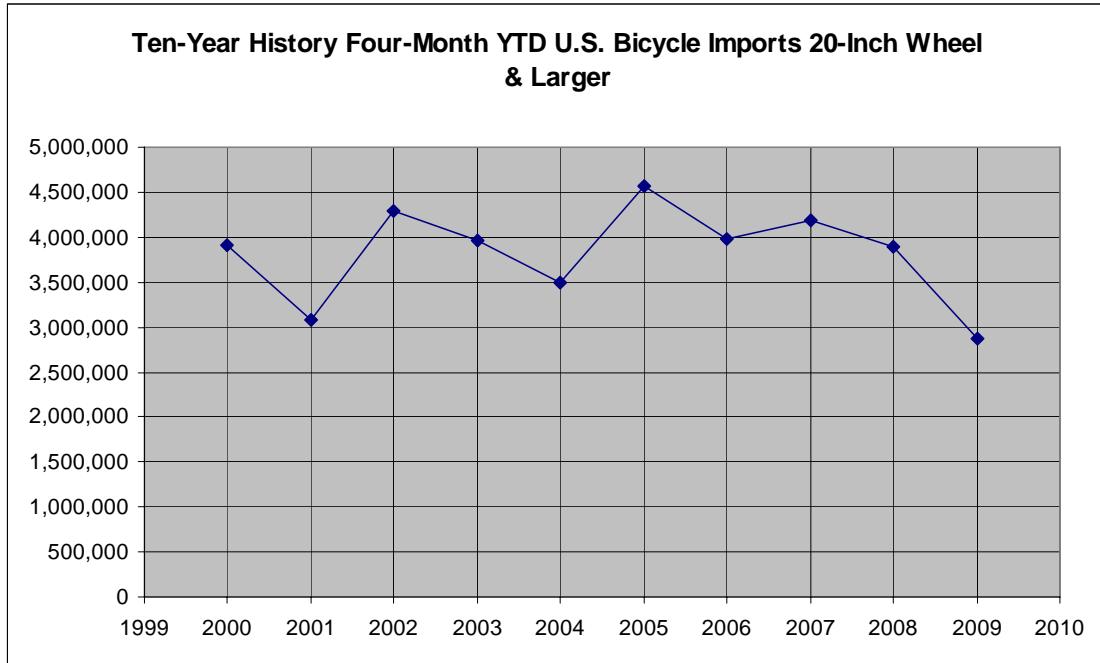
出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

2009年の全ての自転車輸入の場合と同様、20インチ以上の自転車輸入も2001年の後を追っており、年初4カ月間の総台数では過去10年間で最低である。

総FOB価格は2008年に次いで2番目となっており、平均単価はトップである。

図Dに、表7の推移のデータをグラフで示す。関税番号2500の27インチ及び700ccは2009年の最初の4カ月間に継続的に増加してはいるものの、核となる20インチ以上の自転車の米国への輸入は2001年を下回っている。

図D (自転車台数)



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

表8は20インチ以上の自転車の年初4カ月間の輸入の過去10年間の推移を示す。

2009年の最初の4カ月間では単月で100万台以上の20インチ以上の自転車が輸入された月はなかった。この月次統計により、米国の供給業者や小売店が在庫の削減や調整をおこなったことが明らかである。

2009年は2001年を追いかけていることから、表8ではこの2年を比較しやすくし、また他の8年との比較も容易になるよう、太字で示してある。



表8 20インチ以上の自転車の月毎の輸入 1月、2月、3月、4月、  
過去10年間の推移

	1月	2月	3月	4月
<b>2009</b>	<b>786,026</b>	<b>385,759</b>	<b>708,076</b>	<b>987,320</b>
2008	890,867	957,724	921,902	1,121,424
2007	813,602	946,542	1,172,806	1,261,801
2006	788,939	871,913	1,163,437	1,157,541
2005	963,310	1,143,191	1,190,792	1,265,303
2004	818,384	664,092	928,929	1,089,731
2003	780,291	780,368	1,104,555	1,289,922
2002	647,957	1,105,308	1,213,125	1,323,599
<b>2001</b>	<b>567,789</b>	<b>616,005</b>	<b>1,013,827</b>	<b>876,783</b>
2000	758,287	856,252	1,138,539	1,152,886

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

### 米国の輸出

表9に示すとおり、米国の自転車輸出は2009年の年初4カ月間においても減少し続けている。これは予期せぬ世界的経済状況と、それに伴う通貨の不安定によるものである。

表9 年初4カ月間の米国の自転車輸出 2009年と2008年の比較

	総台数	総FOB価格 US\$	平均FOB単価 US\$
2009年 年初4カ月	73,338	33,378,558	\$455.13
2008年 年初4カ月	121,898	46,108,106	\$378.25
変化	<b>-48,560</b>	<b>-12,729,548</b>	\$76.88
変化の割合 %	<b>-40%</b>	<b>-28%</b>	20%

出典：米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

総輸出台数は、年初4カ月間に前年同期比40%減、即ち、前年同期に比べ48,560台少なくなった。

前年同期と比較し年初4カ月の間に、FOB価格は28%、即ちUS\$1,270万減少したが、平均FOB単価は20%、即ちUS\$76.88上昇した。

表10は2000年から2009年までの年初4カ月間の米国の自転車輸出の推移を示す。

表 10 年初 4 カ月間の米国自転車輸出の過去 10 年間の推移

年	台数	FOB 価格	平均単価
2009	73,338	33,378,558	\$455.13
2008	121,898	46,108,106	\$378.25
2007	83,937	38,604,540	\$459.92
2006	126,548	39,058,186	\$308.64
2005	134,014	40,460,337	\$301.91
2004	95,858	29,641,252	\$309.22
2003	92,037	21,694,268	\$235.71
2002	103,538	20,105,252	\$194.18
2001	141,508	25,579,122	\$180.76
2000	214,277	33,584,918	\$156.74

出典：米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Group による分析

米国の自転車輸出は自転車事業の中で大きな地位を占めてこなかったが、いくつかの企業にとっては追加的な収益源となっており、2008 年までは、米国所在のブランドや小規模注文生産・ハンドメイドのビルダーにとっては潜在的成長分野となっていた。

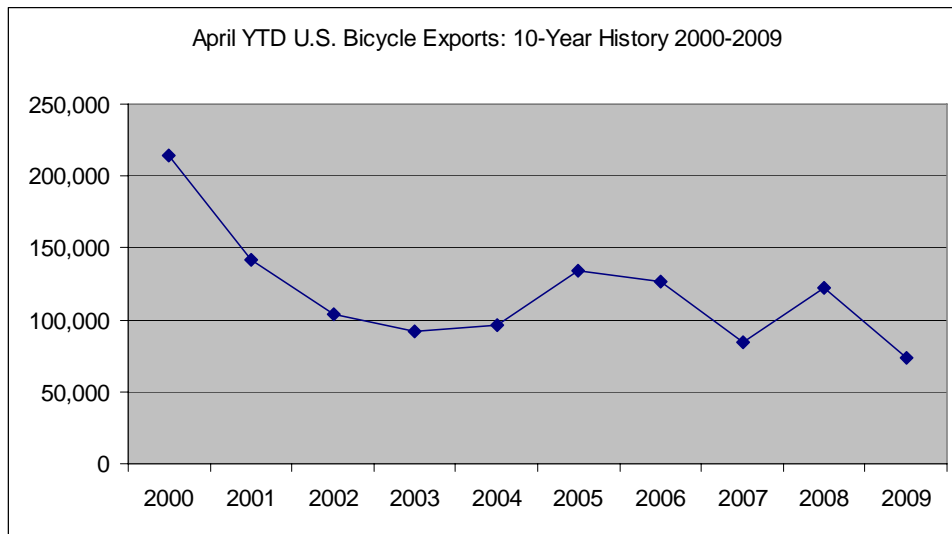
表 10 に示すとおり、2009 年初 4 カ月間の輸出台数は、過去 10 年間で最低となっている。

FOB 価格は 2000 年とほぼ同様で、10 年の中で概ね 5 番目である。米国から輸出された自転車の平均 FOB 単価は過去 10 年のうちで 2 番目に高くなっており、2007 年の平均単価 US \$459.92 だけが、これより高くなっている。

図 E は、表 10 の輸出台数統計をグラフにより示したものである。

2007 年と 2009 年の年初 4 カ月間の輸出台数には、10,000 台弱の差異があり、米国の自転車輸出は、2008 年がそうであったように、2010 年か 2011 年にはいくらか復調するかもしれない。

図 E 米国の自転車輸出 年初 4 カ月間の輸出の過去 10 年間の推移



出典：米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Group による分析

表 1 1 は、年初 4 カ月間の米国の自転車輸出の詳細を示し、国内産の自転車の輸出と、海外産輸出との違いについても示している。

表 1 1 2009 年 年初 4 カ月間の米国自転車輸出

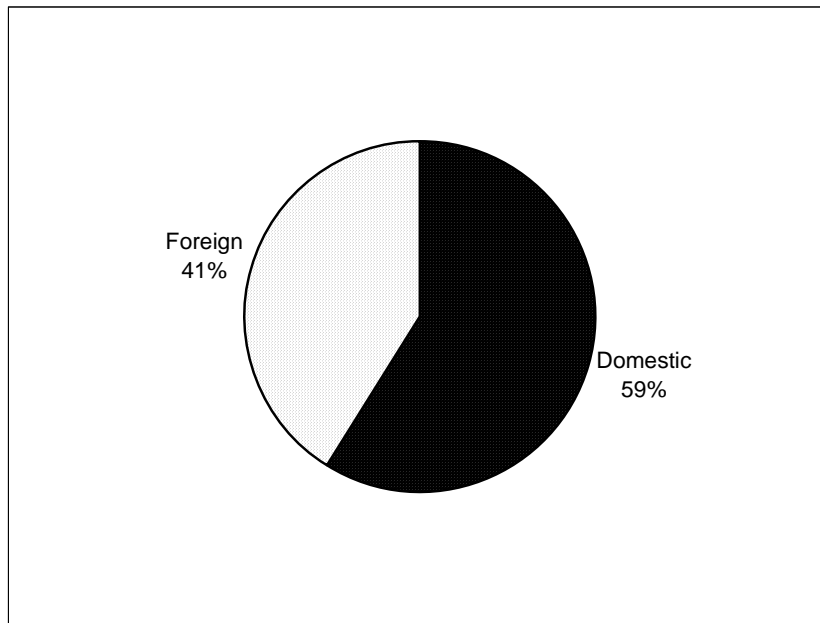
1～4 月	国内			海外			計			
	関税番号	台数	FOB 価格 US\$	平均単価	台数	FOB 価格 US\$	平均単価	台数	FOB 価格 US\$	平均単価
1070		9,514	1,973,483	\$207.43	4,247	876,851	\$206.46	13,761	2,850,334	\$207.13
2600		16,210	14,269,214	\$880.27	23,278	8,193,241	\$351.97	39,488	22,462,455	\$568.84
6000		17,547	7,061,494	\$402.43	2,542	1,004,275	\$395.07	20,089	8,065,769	\$401.50
計		43,271	23,304,191	\$538.56	30,067	10,074,367	\$335.06	73,338	33,378,558	\$455.13
合計の %		59.0%	69.8%		41.0%	30.2%				

1070：25 インチ以下、2600：25 インチ以上、6000：車輪径が示されていないもの

出典：米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Group による分析

図 F は、年初 4 カ月間における国内産及び海外産自転車輸出の比率を示す。国内産が輸出台数の 59% を占め、総 FOB 価格の 70% の割合を占めている（表 1 1 参照）。

図 F 2009 年年初 4 カ月間の米国自転車輸出 国内産と外国産との輸出台数比率



出典：米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Group による分析

米国から輸出された海外産の自転車は年初 4 カ月間の輸出台数の 41%を、FOB 価格の 30%を占めている。

### 米国の消費者向け自転車市場

**米国自転車市場の地域化**：先月米国自転車市場の地域化について、地域別経済状況が与える影響や、現在の景気後退が終了するまで失業率が米国の自転車市場に影響を与えるであろうということを踏まえて、言及した。

表 1 2 は 9 つの地域区分の略称と、その正式名称、及び各地域内の州名の略称を示したものである。

表 1 2 米国の地域区分

略称	地域	州
NE	ニューイングランド	CT, NH, ME, MA, RI, VT
MA	大西洋側中部	NJ, NY, PA
ENC	北中部東半分	IL, IN, OH, WI, MI
WNC	北中部西半分	IA, KS, MN, MO, NE, ND, SD
SA	大西洋側南部	DE, DC, FL, GA, MD, NC, SC, VA, WV
ESC	南中部東半分	AL, KY, MS, TN
WSC	南中部西半分	AR, OK, LA TX
M	ロッキー山脈地帯	AZ, CO, ID, MT, NV, NM, UT, WY
P	太平洋側	CA, OR, WA, HI, AK

出典：労働省 労働統計局

以前に説明したとおり、米国の失業率は自転車の年間消費台数と関連をもった経済指標の一つであり、特に失業率が7.9%を超えるような景気後退期にはその傾向が強い。

従って我々は、国勢調査地域区分別の失業率について報告を続け、これを表13に示す。地図は2009年5月の地域別州別失業率をPDFファイルにして追加資料としたものである。

米国の失業率は5月に全米で9.4%に達し、表13は2009年5月の地域別失業率を2008年5月と比べたものである。

地域別失業は年を追って増加しており、それに基づき米国の自転車市場の地域的強弱の分析の基礎が形成されている。

表 1 3 米国情勢調査地域区分別 2009年5月失業率 2008年5月との比較

2009年5月全米失業率9.4%		
国勢調査地域区分	2008年5月 %	2009年5月 %
<b>北東部</b>	<b>5.1</b>	<b>8.3</b>
ニューイングランド	5.1	8.3
大西洋側中部	5.1	8.3
<b>南部</b>	<b>5.2</b>	<b>8.9</b>
大西洋側南部	5.3	9.6
南中部東半分	6.0	10.3
南中部西半分	4.5	7.0
<b>中西部</b>	<b>5.9</b>	<b>9.8</b>
北中部東半分	6.4	11.0
北中部西半分	4.8	7.3
<b>西部</b>	<b>5.9</b>	<b>10.1</b>
ロッキー山脈地帯	4.7	7.8
太平洋側	6.4	11.1

出典：労働省 労働統計局

表13から、今シーズン自転車販売が弱い市場は、太平洋側、北中部東半分そして南中部東半分の地域であることがわかり、強い市場は南中部西半分、北中部西半分そしてロッキー山脈地帯であることがわかる。

PDFファイルとして添付した地図は、2009年5月の州別地域別失業率を示し、以下のような更なる予測を行うのに役立つものである。

2009年1月と2月に米国自転車小売協会(NBDA)は米国自転車専門店に関する全国的調査を実施した。

詳細な地域別調査結果を含む調査報告書は、2009年米国自転車専門店調査として発行されNBDAのホームページ [www.nbda.com](http://www.nbda.com) からUS\$399で購入することができる。

表14及び表15に示すものは、NBDAの調査から得られたデータであり、以下の主な質問についてその回答を、全米全体の回答と地域別回答とについて比較を行ったものである。

- ・2008年後半6か月間の経済状況が如何に自転車店の売りに上げに影響したか。
- ・2009年の自転車店の売りに上げ見込み。

表14は、自転車店からの回答について、全米全体からの回答と9つの地域別の回答とを示したものである。

表14 2008年後半6か月間の経済状況が自転車店の売上にどのように影響したか  
全米及び地域別

売上	全米	NE	MA	ENC	WNC	SA	ESC	WSC	M	P
増加	28.2%	31.8%	18.2%	25.0%	21.9%	22.6%	50.0%	44.4%	27.0%	38.3%
変化無	23.5%	9.1%	25.0%	26.6%	28.1%	20.8%	20.0%	16.7%	32.4%	20.0%
減少	48.4%	59.1%	56.8%	48.4%	50.0%	56.6%	30.0%	38.9%	40.5%	41.7%

出典：NBDA 2009年米国自転車専門店調査

回答を行った自転車店のうち、48%を超える店が過去6か月の間に平均12%売上が減少したと報告した。ニューイングランド(NE)地区では、回答した自転車店のうち59%が同じ時期に売上が減少したと報告している。

一方、回答を行った南中部東半分(ESC)の自転車店の半数が、過去6か月の間に平均7%売上が増加したと報告している。

NBDAの調査に参加した自転車店は、2009年の売上予想についても質問を受け、その結果を表15に示す。

表 1 5 2009 年自転車店売上予測 全米及び地域別

売上予測	全米	NE	MA	ENC	WNC	SA	ESC	WSC	M	P
増加	21.8%	18.2%	16.3%	18.8%	25.0%	22.6%	20.0%	37.5%	18.9%	25.8%
変化無	36.2%	31.8%	41.9%	32.8%	31.3%	32.1%	30.0%	37.5%	40.5%	41.9%
減少	42.1%	50.0%	41.9%	48.4%	43.8%	45.3%	50.0%	25.0%	40.5%	32.3%

出典：NBDA 2009 年米国自転車専門店調査

回答を行った自転車店のうち 42%の自転車店が、平均 12%売上が 2009 年には減少すると予測している。しかし、ニューイングランド(NE)と南中部東半分(ESC)では、半分の自転車店が 2009 年には売上が減少するとしており、その減少幅はニューイングランド(NE)では平均 11%、南中部東半分(ESC)では平均 10%となっている。

回答を行った自転車店のうち、22%が、2009 年には売上が増加するとみており、その増加幅は 10%である。南中部西半分(WSC)の 37%強が平均 11%の増加を見込んでおり、一方太平洋側(P)の地域の 1 / 4 の自転車店が平均 8 %の増加、北中部西半分(WNC)の地域の 1 / 4 の自転車店が平均 12%売上の増加を見込んでいる。

2009 年 1 月 2 月に実施された自転車店調査と、5 月の米国の地域別失業率との関連を見つけることは難しいことだが、しかし、表 1 6 によると自転車店の 2009 年の地域別売上予測と 5 月の失業率との間には関係があることが示されている。

表 1 6 2009 年 5 月米国失業率と 2009 年自転車店売上予測との比較

地域	2009.5 失業率 %	2009 年自転車店売上予測					
		増加%		変化無 %		減少%	
P	11.1	25.8		41.9		32.3	
ENC	11.0	18.8		32.8		48.4	
ESC	10.3	20.0	64.6	30.0	104.7	50.0	130.7
SA	9.6	22.6		32.1		45.3	
NE	8.3	18.2		31.8		50.0	
MA	8.3	16.3	57.1	41.9	105.9	41.9	137.2
M	7.8	18.9		40.5		40.5	
WNC	7.3	25.0		31.3		43.8	
WSC	7.0	37.5	81.4	37.5	109.3	25.0	109.3

出典：労働省 労働統計局、NBDA 2009 年米国自転車専門店調査

表 1 6 の一番左の欄は地域を示し、本年 5 月の失業率の一番高い地域から一番低い地域へ上から順番に並べてある。

2009 年の自転車店の売上予測が次の欄である。そして注目すべき点は、5 月の失業率が最も低い 3 つの地域、即ちロッキー山脈地帯(M)、北中部西半分(WNC)そして南中部西半分

(WSC)は、売上が増加すると答えた自転車店と、売上が現状維持と答えた自転車店の合計の比率が高い地域である。これら3つの地域は、2009年の売上が減少すると答えた自転車店の比率が最も低い地域でもある。

我々の結論は、米国自転車市場における地域的な差異は、短期的に失業率が上昇すれば、そして多くの米国の経済学者は2010年第1四半期までその失業率は上昇し続けると考えているが、ますます顕著になっていくであろうということである。

長期的には、我が国の9つの地域の間のはっきりとした、そして細かな地域的差異は、一層明確になり、差が広がっていくであろうとみられている。その結果、ある特定の点に関し、一つの地域は他の地域から更に明確に区分されるようになり、製品開発やマーケティングを実施するに際しては、ブランドや市場シェアを維持拡大するために、より地域的に実施しなくてはならなくなるであろう。

米国の自転車産業は、アウトドア及びスポーツ用品産業とともに、地域的人口動態やライフスタイルの点からマーケティングされた地域的製品を更に提供していくことにより、このことに対応していかなくてはならなくなるであろう。

**中古自転車の増加：**米国の自転車小売店からは、2008年の夏にサービスや修理のために中古自転車が数多く持ち込まれたと報告を受けている。一部の自転車店では持ち込まれる中古自転車の数は、今年は去年より少なそうだと話してはいるものの、今年も同じことが起きそうである。

中古自転車の増加を数値化するための方法を検討した。我々は自転車に再度乗りたくなったアメリカ人により、車庫や倉庫から引っ張り出されてきた自転車の数に関するデータを得ることはできなかったが、米国における中古自転車の販売に関するデータの源を見つけることができた。表17は、全米スポーツ用品協会(NSGA)により報告された2008年の中古自転車の年間販売を示す。

表17 NSGA中古スポーツ用品の購入：自転車2008

区分	総台数	平均単価	総価格
マウンテンバイク	160,000	\$74.36	\$11,871,000
日常利用車種	147,000	\$64.85	\$9,549,000
レース / その他	439,000	\$59.69	\$26,206,000
2008 計:	<b>746,000</b>	<b>\$63.84</b>	<b>\$47,626,000</b>

出典：中古スポーツ用品の購入 2008 全米スポーツ用品協会

NSGAによると、2008年には746,000台の中古自転車が、総価格US\$4,800万で購入された。

平均単価がUS\$63.84であることからすると、ハイエンドのロード700c、トライアスロンそしてタイムトライアルなどの自転車は、NSGAの調査対象には入らなかったようだ。しかし、この中古自転車の販売統計は今回の景気後退の期間中に、米国の自転車市場の大変重要な特徴となった中古自転車について知る上で窓口をなっていることは確かだ。



我々は、少なくとも更に別の 746,000 台の中古自転車が車庫や倉庫から引っ張り出され、米国内の自転車店にサービスや修理のために持ち込まれた、と見積もることは極めて無理のないことだと考えている。従って固く見積もって、2008 年には 150 万台の中古自転車が米国市場に入り込んだということである。

20 インチ以上の自転車の 2008 年の米国市場における消費台数は 1,350 万台と見積もられており、その 11%であると考えれば、今のところ大きな数値ではないが、150 万台の中古自転車は、サービスや修理、関連部品付属品の販売で、小売店の売上には大いに貢献した。

### 2009 年の米国自転車市場消費台数の見込み

NSGA との中古自転車販売統計に関する話の中で、我々は 2009 年の米国自転車市場の全体の小売金額の状況について質問した。その結果、以下のようなデータを入手し、それを表 18 にまとめた。

表 18 (US\$100 万)

米国自転車市場における総小売金額 2007, 2008 及び 2009 予測					
区分	2007 US\$	2008 US\$	2009 US\$	%08 v 07	% 09 v 08
自転車ウェア	\$ 636.8	\$ 642.5	\$ 655.0	0.9%	1.9%
シューズ	\$ 63.2	\$ 59.7	\$ 59.0	-5.5%	-1.2%
自転車及び部品	\$ 5,393.0	\$ 5,285.0	\$ 4,968.0	-2.0%	-6.0%
総小売金額	\$ 6,093.0	\$ 5,987.2	\$ 5,682.0	-1.3%	-28.9%

出典：スポーツ用品市場 2009 全米スポーツ用品協会

NSGA は 2008 年の小売販売データを修正した。そして表からわかるとおり、自転車ウェア、シューズ、自転車及び自転車部品の合計で、US\$59 億 8,720 万、即ち US\$60 億弱となっている。

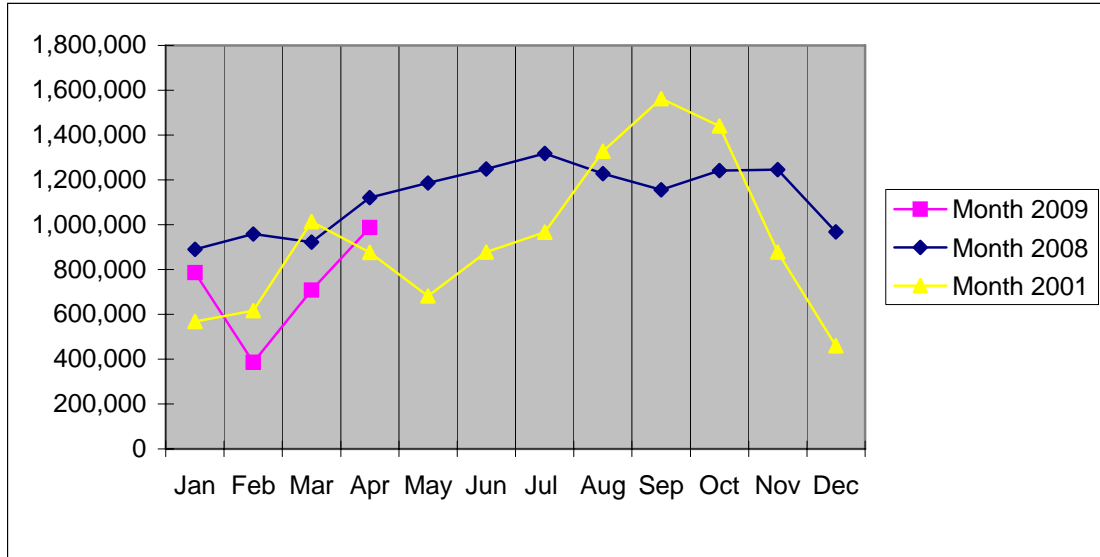
NSGA の 2009 年の予測は、US\$56 億 8,200 万、即ち US\$57 億、全ての米国の自転車及び関連製品の流通経路全体で、29%の減少見込みとなっている。

図 G は 20 インチ以上の自転車の 2009 年の月次輸入について、2008 年と 2001 年の月次輸入との比較を示し追跡したものである。

我々は米国の自転車輸入及び市場消費台数について、景気後退年である 2001 年を指標として用いている。

2009 年の最初の 4 カ月間は 2001 年を下回っている。しかし、前回の景気後退期には核となる 20 インチ以上の自転車の輸入は 5 月から増加に転じ、9 月まで毎月増加した。そしてその後、その年の最後の四半期には激しく減少したことに気付くと思う。

図G 2001年、2008年 米国の20インチ以上の自転車の月毎の輸入  
及び2009年1月、2月、3月及び4月



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

以 上



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。

# Chart 1. Unemployment rates by state, seasonally adjusted, May 2009

(U.S. rate = 9.4 percent)

